



1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区

鹿児島南ロータリークラブ

2025-2026年度 国際ロータリーメッセージ

2025-2026年度 RI第2730地区メッセージ

「よいことのために手をとりあおう」「居心地の良いクラブとは」

週 報

Vol.68 No.17

令和 8 年(2026 年)

1 月 28 日

【事務所】

〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10

TEL:099(254)1117 FAX:099(254)1119

E-mail:south-ro@po.minc.ne.jp

【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30

【例会場】サンロイヤルホテル

2025-2026年度 クラブのスローガン「奉仕の理想を、みんなで分かちあおう」

姉妹クラブ: 台湾 高雄東 RC 友好クラブ: フィンランド ロヴァニエミ・サンタクロース RC ドイツ カールシュタット・アルンシュタイン RC 宮城奥多賀市 多賀城 RC

会長: 澤野 正幸 会長エレクト: 杉原 浩 会長ノミニー: 幹事: 福山 智子

2025-2026年度 RI会長 フランチェスコ・アレツツォ

2025-2026年度 RI第2730地区ガバナー 西本幸則

市内グループガバナー補佐 A: 川原嘉裕(鹿児島令和RC) B: 田中和俊(鹿児島中央RC)

職 業 奉 仕 月 間



【第 3152 回例会】高雄東 RC 創立 65 周年参加者報告会

鹿児島市内 RC 新春合同例会

日時: 2026 年 1 月 13 日 (火)

進行: 鹿児島東南 RC SAA 長崎信康

1. 点鐘 鹿児島東南 RC 会長 瀬戸口均
2. 国歌斉唱 「君が代」
3. ロータリーソング斉唱 「奉仕の理想」
4. 乾杯 市内 A グループガバナー補佐 川原嘉裕
5. ゲスト紹介ならびに会長挨拶 鹿児島東南 RC 会長 瀬戸口均
6. 市長ビデオメッセージ 鹿児島市長 下鶴隆央様
7. ガバナー挨拶 RI2730 地区ガバナー 西本幸則
8. ロータリー奉仕デー PR 鹿児島 RC
9. 出席報告 鹿児島東南 RC 出席委員長 渡海谷宗宜
10. 閉会の辞 鹿児島中央 RC 会長 宮脇謙舟
11. ロータリーソング 「手に手つないで」
12. 点鐘 鹿児島東南 RC 会長 瀬戸口均

西本ガバナーご挨拶

皆さま、新年あけましておめでとうございます。国際ロータリー 2730 地区のガバナーを仰せつかっております延岡中央ロータリークラブの西本幸則でございます。どうぞよろしくお願い致します。

さて会員の皆様には 健やかな新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。そしてこの令和 8 年が穏やかな一年になりますように 心よりお祈り申し上げます。本日は、鹿児島市内各ロータリークラブの皆さまが一堂に会されます新春合同例会に 参加させて頂き誠にありがとうございます。新しい年の幕開けにあたりこうして多くのロータリアンの皆さまと公式訪問以来お目にかかれまことを大変うれしく思っております。

昨年を振り返りますと、マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴオ RI 会長の予期せぬ辞任そしてフランチェスコ・アレツツォ新 RI 会長の就任と会長エレクト交代などがあり、会員の皆様はこの様に社会情勢の変化が加速する中でも各クラブが地域に根ざした奉仕活動を着実に実践され、鹿児島の地にロータリーの存在意義を力強く示してこられました。その日頃からのご尽力に、心より敬意と感謝を申し上げます。

本年度、国際ロータリーメッセージの「UNITE FOR GOOD」よいことのために手をとりあおう。を掲げております。このメッセージには、変化を恐れず、互いに手を取り合いながら、より良い未来を築いていこうという強いメッセージ



鹿児島東南 RC 瀬戸口会長ご挨拶

皆様、改めまして新年あけましておめでとうございます。鹿児島市内分区新春合同例会ホストクラブ・鹿児島東南ロータリークラブ会長の瀬戸口でございます。本日は最後まで宜しく願い申し上げます。

はじめに、本日のゲストをご紹介申し上げます。本日も臨席を賜っております国際ロータリー第 2730 地区ガバナー・西本幸則様でございます。後ほどご挨拶を賜ることとなっております。ご多用の中、延岡市からご出席をいただき、心より御礼申し上げます。

続きまして、ご報告申し上げます。本日もご臨席の予定でございました鹿児島市長下鶴隆央様でございますが、十二月に国の補正予算が成立し、本日、臨時に市議会が開催されることになりまして、公務のためご欠席となりました。なお、下鶴市長からは本日の例会に向けてビデオメッセージをお寄せいただいておりますので、後ほどご紹介させていただきます。

さて、今年は午年でございます。実は私自身も午年生まれでございまして、同じ干支が巡ってくる年に、このように皆様と新春合同例会を迎えられますことに、個人的にも大きなご縁を感じております。午年は、「前へ前へと進む年」「行動力と勢いの年」と言われております。馬は一度走り出すと力強く前進し、仲間とともに道を切り拓いていく存在です。また、今年は六十年に一度の丙午の年にあた

